

社長に質問！



代表取締役社長  
百田 昭洋さん

Q 会社の魅力はどこなところですか？

2020年で創業100周年を迎えた地元拠点の機械メーカーです。主力製品の甲板機械は全世界を航行している大型船舶に搭載されており、一方、日本全国のクリーンセンター向けのグラブバケットでも高い評価をいただいております。幅広い仕事を経験できることが当社の魅力と考えています。

Q 人材育成において大切にしていることは何ですか？

自社独自の人材育成のプログラムを構築しており、入社後各年次で必要なスキルを身につけてもらえるように運用しています。また、社外コンサルタントを活用しての人材育成も積極的に進めています。

Q 今後に向けた取り組みや力を入れていることについて教えてください。

会社全体での事業としては甲板機械、グラブバケットに続く第三の柱としての電力（水力）発電分野でのメンテナンス、アフターサービス分野に力を入れて拡充を図っていますし、徐々に具体的な成果が出てきています。

一福島から、世界へー

福島製作所は、甲板機械とグラブバケットのメーカーとして、国内のみならず海外でも事業を展開しています。福島を愛する人、自分を成長させたい人、ものづくりが好きな人……皆さんのチャレンジをお待ちしています。

甲板機械



グラブバケット

基本的な1日のタイムスケジュール

~8:00	8:00	8:15	10:00	10:10	12:00	12:45
出勤	ラジオ体操・朝礼	メールの確認・返信や対応	休憩	デスクワーク	昼休み	会議への出席・デスクワーク
15:00	15:10	16:30	16:45			
休憩	会議への出席・デスクワーク	1日の作業記録・翌日の作業計画	退勤			

所定外労働時間 **18.2** 時間

企業HPはこちら！

有休休暇平均取得日数  
(年平均) **13.9** 日

新卒者の離職率 **13.3** %



先輩社員に質問！

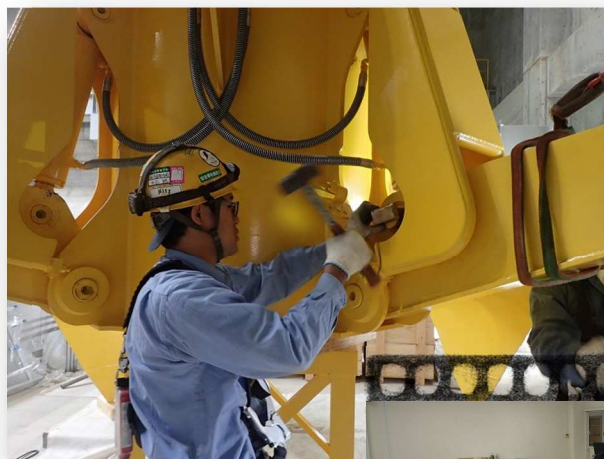
事業本部 高瀬  
技術グループ 太寿さん

Q やりがいはどんなところですか？

入社して設計部門に配属されてから分からないことだらけで、勉強したり教えてもらってばかりでした。そこで、まずは“仕事のやり方”について覚えていくことに努めてきました。半年が経過し、先輩や上司の担当の下で数か月前に作った図面が現物となって完成しているところを見ると、モノづくりの一員としての実感がわきます。

Q 地元で就職して良かったと思うことはありますか？

私は福島という風土がとても好きで、家族や趣味の同じ友人が県内に住んでいることや土地柄についてもなじみがあることから、社会人生活も福島で送っていきたくて思い福島に就職しました。今は離れた友達と簡単に連絡が取れる時代ですが、休みの日や仕事終わりに直接会って楽しめるのは地元で就職したからだと思います。就職する上で、自分の交友関係も考え、どの地方に就職するかも重要なポイントだと思います。



研修の様子

